

2026/09/24 公開

バーニー動物病院 千林分院 堂山有里 獣医師

京阪電車千林駅近くにある動物病院です。 当院はアットホームな雰囲気で、ペットが安心して検査や治療を受けられるよう随所に『怖くない工夫』をし、笑い声の聞こえる温かい雰囲気の中で診察を行っています。
またトリミング施設（ペット美容室）があることから皮膚トラブルのご相談も多く、医学的根拠に基づいたスキンケア療法をご提案することで「良くなった！」とのお声をたくさんいただいています。

日本ペット中医学研究会 -JPCM- 会員病院 中医学担当獣医師を紹介します

日本ペット中医学研究会で中医学を学んでいる獣医師を紹介するシリーズです。

『漢方（中医学）との出会い』『漢方（中医学）の良いところ』『ひと言メッセージ』で自己紹介しています。



堂山有里（どうやま あり） 獣医師 （バーニー動物病院 千林分院）

『漢方（中医学）との出会い』

ある時ぎっくり腰になり駆け込んだ先がたまたま鍼灸整骨院でした。腰が痛いのにお腹を温めて足に鍼を打ってくれました。鍼灸院の先生が言うには私は胃腸が弱く冷えているから温めなくてはいけないと。腰には湿布も貼らなかったので治るのか半信半疑でしたが、その後ちゃんと治ってしまいました。その先生の指示に従い食事に気をつけ鍼治療を続けるうちにだんだんと体質が改善され、長年悩んでいた花粉症や頭痛などもなくなりました。自分自身の経験を通してあらためて動物たちを見てみると、私のように胃腸が弱くて冷えている子や食欲が旺盛すぎて熱がこもっている子など、動物にも様々な体質があることが見えてきました。

『漢方（中医学）の良いところ』

精神と身体のつながりを明確に記述しているところ。近年西洋医学でもストレスが人の身体に様々な影響を及ぼすことが解明されつつありますが、中医学では二千年も前から精神状態と肉体症状の関係性が記されています。
当院では動物用の漢方を使うようになったことでペットのメンタルケアに非常に役立っています。例えばペットホテルに預けると調子を崩して下痢をしてしまう子、お留守番が苦手でストレスを感じてしまう子、イライラして皮膚炎が治りにくい子などが漢方を飲むことで楽に過ごせるようになったと喜んでもらっています。

『ひと言メッセージ』

病気になった時に最善を尽くすことはもちろんですが、病気にならないこと、元気で長生きしてくれることこそがご家族の願いだと思います。そのためにできることを食事や生活環境を含めたトータルケアとして提案し、ご家族と一緒にペットの心と身体の健康を守っていきます。
どんな命もいずれは歳を重ね最期の時を迎えます。ですがその時までその子らしく、笑顔でその子の命を生き切ることができる、それが当院の願いです。

会員病院紹介ページはこちら → バーニー動物病院 千林分院